

# ウィンブルドン行列便利メモ & 地図 (2022年版)

## 地図

① Southfields サウスフィールズ駅、District Line ディストリクト線

② Wimbledon Park ウィンブルドンパーク

行列はテントが並んでいるのですぐに分かる。最後尾には Q の旗。時間帯によってひとつの行列、翌日の行列整理中、当日と翌日のふたつの行列があるので注意！

③ ウィンブルドン会場

④ The Gym Southfields シャワー

<https://www.thegymgroup.com/find-a-gym/southfields/>

月ぎめ £ 29.99、1 日パス £ 9.99、3 日パス £ 12.99 をクレジットカードで購入できる (2022年)。8 桁の PIN コードで入室。24 時間営業。ロッカーの鍵は南京錠持参。なければ自動販売機で 5 ポンド。体力の有り余っている人は筋トレもできる。2 回目以降は、メールの案内に従ってスマホで再申請し、同じ PIN コードが使える。月ぎめの退会は、hello@thegymgroup.com にメールで通知するか、最後にスタッフに依頼する。

⑤ McCluskey's Food and Wine 07:00~20:00

コンビニ。食料、アルコールなどと充電サービス。USB コードを付けて依頼する。AC 電源を必要とするものは、イギリス式のプラグ (BF タイプ) を付けて渡す。引き取りは営業時間内であればいつでも良い。モバイルバッテリーは充電に半日以上かかるものが多いが、交互に預けられるよう 2 個あると良い。

⑥ Café Nero 7:30~20:00 (スタバは閉鎖=2022)

Wifi 有り。USB コード用コンセント、イギリス式プラグ (BF タイプ) の AC 電源の使える席がある。

⑦ Durnsford Cleaner, 389A Durnsford Rd 8:00~19:30 (日曜日 9:00~19:00)

コインランドリーと洗濯サービス。5 kg 程度を洗濯・乾燥・畳んでもらって 15 ポンド。3-4 時間後に取りに行く。

2022年では行列でのチケット売り場が変更となった。ゴルフ場内のテントでチケットを買い (キャッシュレスのみ)、従来の3番ゲート売り場がセキュリティとなっている。

会場はすべてキャッシュレス (クレジット、タッチ決済) のみとなったが、街の店では現金も使える。複数人で割勘にするときなど現金がないと困るので、ある程度の用意は必要。

## 食事

サンドイッチ、サラダなどの軽食の持ち帰りは、コンビニ MaCluskey、サウスフィールズ駅近辺のスーパーや Starbucks など。レストランはサウスフィールズ近辺と公園東側のダーンズフォード通り。サウスフィールズは行列客だけでなく観戦帰りの客も多く、非常に込み合っている。ダーンズフォード通りのレストランやパブは空いていてお勧め。但し、公園東側出入口は夜 10 時ごろ閉められるので注意。2022年は、隣接するテニスクラブの食堂が24時間営業していた。観戦後の疲れた体で、外に出る気にならない時は便利。チキン・マサラが美味しい。ジムの隣にあるフランス人経営のバゲットサンドも美味でお勧め。

「イギリスの料理は不味い！」は20年前まで。今はごく普通。

## パブ

空いた席を確保してから、カウンターで食事と飲み物を注文して支払う。カウンターでは行列はしないが、他の人がいる場合は自分の前にいた人を覚えておき、「お次は？」で自分の順番が来てから注文するのが英国流。外の人間には分からない京都のバス停のような順番待ちだが、行列の精神が生きている。

- ⑧ The Pig & Whistle 日曜日定番のローストビーフ(Sunday Roast)が美味。お勧め！
- ⑨ The Old Fields 大型スクリーンではウィンブルドン中継放送。

## 各国料理

- ⑩ Thai Girder タイ料理。美味しくて人気。なかなか席が取れない。早めに行くといい。
- ⑪ Olive Garden イタリア料理。選手やコーチなどをよく見かける。
- ⑫ Triphal Indian Restaurant インド料理。街外れで落ち着いた雰囲気。
- ⑬ The Jaipur インド料理（実はバングラ料理）。美味しくて価格もリーズナブル。
- ⑭ The Kindness 中華持ち帰り。北京ダックなどがお勧めだが、日本食はお勧めできない。

## 携帯用 SIM

SIM フリースマホを使い、現地のプリペイド SIM がお勧め。ヒースロー空港各ターミナル出口にある SIMLocal で買える。2022年日本で購入したThreeに途中で使えなくなる問題があった。EEは良い評価の人もいた。VodafoneはWimbledonのパートナーなので良いかも。

## スマホ用アプリ

- The Championships, Wimbledon 20XX  
開幕直前にリリースされる公式アプリ。ドロー、オーダー、ライブスコア、結果、ニュース、天気など必要情報が得られる。これがないと困る必須アプリ。
- Wimbledon Queue @ViewFromTheQ  
ウィンブルドン行列の情報交換の Twitter。
- Apple iPhone標準の天気アプリが進化していて一番良かった
- Weather & Radar  
天気予報と雨雲レーダー。
- London Weather, UK Weather など適当に。

## 空港往復のタクシー

電車で行く人も多いが、私は少し高くつくがミニキャブを予約している。ミニキャブはヒースロー・ウィンブルドン間で£55+チップ10% (2022年)。ミニキャブは通常税関通過後の出口で名前を書いたシートを持って出迎えてくれる。氏名、電話番号（ショートメールで通信）、到着便名、到着日時、ターミナル、目的地（ウィンブルドンパーク入口なら 381 Wimbledon Park Road）を伝えて見積りを依頼する：

ホームページ <https://windsorcars.com/>

メール：[bookings@windsorcars.com](mailto:bookings@windsorcars.com)

空港で予約なしで乗るブラックキャブはミニキャブの2倍弱程度と思われるが、最近の事情は分からない。最近ではUberも多く、ミニキャブより少し安いとのこと。

ウィンブルドン B&B (Bed & Breakfast=朝食付きの民宿)

<http://www.wimbledonhomesb-b.co.uk/>

2連泊以上の単位で予約。距離が近いなど条件の良い物件は半年前くらいに予約するのが望ましい。私も以前はB&Bを予約してテント泊とB&B泊を交互にしていたが、テントなどのキャンプ道具を持ってB&Bまで歩かなければならず、テントで連泊した方が肉体的にも楽と分かってからはテント泊のみとしている。シャワーと充電の問題が解決したのでテント連泊の問題はなくなった。

ホテル

以前ははテント泊の前後にホテルに泊まっていたが、今回も飛行場からウィンブルドンパークに直行直帰した。特に不自由はなかった。距離的に会場に近い Holiday Inn や

Premier

Inn を使っていた時期もあるが、タクシーでの移動が不可欠で、帰りのタクシー確保が大変なので止めた。最近では地下鉄1本で行ける範囲で、West Brompton 駅から近い Hotel Lily にしていた：<http://www.hotellily.co.uk/>

すぐ隣には Hotel ibis London Earls Court Hotel :

<https://www.accorhotels.com/gb/hotel-5623-ibis-london-earls-court/index.shtml>

服装

年によって雨の多さや気温が大きく変わり、朝晩は10°Cを下回ることもある。重ね着ができるようにしておくことが望ましい。私の場合、トレッキング用のウィンドブレーカーが重宝している。寒がりの方では薄手のダウンが良かったとの話も聞いた。2022年は最低12°C、最高23°C程度で涼しかった（その10日後に熱波で40°C超え！）2018年は好天で夜も寒くなかったが、2017年では10°C対応の寝袋だけでは寒すぎたと言われる方もいた。夜も寒い時に重ね着できるようにしておいた方が良い。

テント泊必需品

テント・マット・寝袋は不可欠。夜10°C以下まで下がることがあった。全部で1万円以下の安価なもので十分。テントは原則2人用までのサイズ。古いテントを持参する場合は防水加工が必要。寝具で一番重要なのはマット。Thermarest プロライトがお勧め。1万数千円と高いが、ホテルのベッド並みの寝心地。他に必需品は、雑巾、トイレットペーパー（時々紙切れ）、ウェットティッシュ、レジャーシート、LED ライト（スマホで代用可）、スマホ用モバイルバッテリー（カメラ用なども含めてリチウムイオンバッテリーは機内持ち込みが必要で、容量は1個160mWh未満）。あると便利なのはコンパクトな折りたたみ椅子(Helinoxなど)。バッグは制限サイズの60cm x 45cm x 25cmに近いものが良いが、オーバーしても一時預けで受け入れてくれる。

雨の多い、少ないは年によって異なるが、雨対策は必要。地面が泥でぬかるむので、靴は汚れてもよいもの、できれば防水処理したものが望ましい。